

2018年2月14日

各 位

会 社 名 第一生命ホールディングス株式会社  
代表者名 代表取締役社長 稲垣 精二  
(コード番号：8750 東証第一部)

2018年3月期 第3四半期決算補足資料 (第一フロンティア生命保険株式会社分)

---

## 2017年度第3四半期報告

---

第一フロンティア生命保険株式会社（社長 川島 貴志）の2017年度第3四半期（2017年4月1日～2017年12月31日）の業績は添付のとおりです。

<目次>

1. 主要業績	……	1 頁
2. 資産運用の実績（一般勘定）	……	3 頁
3. 四半期貸借対照表	……	6 頁
4. 四半期損益計算書	……	7 頁
5. 経常利益等の明細（基礎利益）	……	9 頁
6. ソルベンシー・マージン比率	……	10 頁
7. 特別勘定の状況	……	11 頁
8. 保険会社およびその子会社等の状況	……	11 頁

以上

# 1. 主要業績

## (1) 年換算保険料

### ・保有契約

(単位：百万円、%)

区分	2016年度末	2017年度 第3四半期 会計期間末	前年度末比
個人保険	185,125	226,046	122.1
個人年金保険	527,625	521,644	98.9
合計	712,750	747,690	104.9
うち医療保障・ 生前給付保障等	-	-	-

### ・新契約

(単位：百万円、%)

区分	2016年度 第3四半期 累計期間	2017年度 第3四半期 累計期間	前年同期比
個人保険	19,405	44,151	227.5
個人年金保険	108,143	95,584	88.4
合計	127,548	139,735	109.6
うち医療保障・ 生前給付保障等	-	-	-

(注) 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額です(一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額)。

(2) 保有契約高および新契約高

・保有契約高

(単位：千件、百万円、%)

区分	2016年度末		2017年度 第3四半期会計期間末			
	件数	金額	件数		金額	
				前年度末比		前年度末比
個人保険	324	2,368,991	391	120.8	2,879,418	121.5
個人年金保険	754	4,471,695	811	107.6	4,835,974	108.1
団体保険	-	-	-	-	-	-
団体年金保険	-	-	-	-	-	-

(注) 個人年金保険については、年金支払開始前契約の年金支払開始時における年金原資と年金支払開始後契約の責任準備金を合計したものです。

・新契約高

(単位：千件、百万円、%)

区分	2016年度 第3四半期累計期間				2017年度 第3四半期累計期間					
	件数	金額			件数		金額			
			新契約	転換による純増加		前年同期比		前年同期比	新契約	転換による純増加
個人保険	33	256,488	256,488	-	75	226.6	523,999	204.3	523,999	-
個人年金保険	67	400,127	400,127	-	94	140.6	466,941	116.7	466,941	-
団体保険	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
団体年金保険	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 新契約の個人年金保険の金額は年金支払開始時における年金原資です。

## 2. 資産運用の実績（一般勘定）

### （1）資産の構成

（単位：百万円、％）

区分	2016年度末		2017年度 第3四半期会計期間末	
	金額	占率	金額	占率
現預金・コールローン	102,516	2.2	121,776	2.2
買現先勘定	-	-	-	-
債券貸借取引支払保証金	-	-	-	-
買入金銭債権	6,081	0.1	6,037	0.1
商品有価証券	-	-	-	-
金銭の信託	282,919	6.1	443,889	8.2
有価証券	4,094,184	88.7	4,682,818	86.4
公社債	1,145,301	24.8	1,200,985	22.2
株式	-	-	-	-
外国証券	2,747,216	59.5	3,278,880	60.5
公社債	2,740,228	59.4	3,276,948	60.5
株式等	6,987	0.2	1,931	0.0
その他の証券	201,666	4.4	202,953	3.7
貸付金	-	-	-	-
不動産	-	-	-	-
繰延税金資産	-	-	-	-
その他	127,642	2.8	164,824	3.0
貸倒引当金	△6	△0.0	△7	△0.0
合計	4,613,338	100.0	5,419,339	100.0
うち外貨建資産	2,900,997	62.9	3,532,942	65.2

## (2) 有価証券の時価情報 (売買目的有価証券以外の有価証券のうち時価のあるもの)

(単位：百万円)

区分	2016年度末					2017年度 第3四半期会計期間末				
	帳簿価額	時価	差損益			帳簿価額	時価	差損益		
			差益	差損				差益	差損	
満期保有目的の債券	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
責任準備金対応債券	3,031,803	3,131,521	99,718	118,995	19,276	3,609,507	3,741,846	132,338	141,818	9,480
子会社・関連会社株式	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の有価証券	1,037,399	1,061,474	24,074	35,385	11,310	1,040,615	1,077,416	36,800	41,603	4,803
公 社 債	301,841	318,513	16,672	17,118	445	308,265	322,497	14,232	14,729	496
株 式	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
外 国 証 券	536,859	535,212	△ 1,646	9,126	10,772	535,381	545,928	10,546	14,824	4,278
公 社 債	536,859	535,212	△ 1,646	9,126	10,772	535,381	545,928	10,546	14,824	4,278
株 式 等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の証券	192,699	201,666	8,967	9,059	92	190,968	202,953	11,984	12,012	27
買入金銭債権	6,000	6,081	81	81	-	6,000	6,037	37	37	-
譲渡性預金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合 計	4,069,203	4,192,996	123,793	154,380	30,587	4,650,123	4,819,262	169,138	183,422	14,283
公 社 債	1,128,628	1,198,646	70,017	72,681	2,664	1,186,752	1,260,528	73,775	75,617	1,841
株 式	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
外 国 証 券	2,741,875	2,786,602	44,727	72,558	27,830	3,266,402	3,349,743	83,341	95,755	12,413
公 社 債	2,741,875	2,786,602	44,727	72,558	27,830	3,266,402	3,349,743	83,341	95,755	12,413
株 式 等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の証券	192,699	201,666	8,967	9,059	92	190,968	202,953	11,984	12,012	27
買入金銭債権	6,000	6,081	81	81	-	6,000	6,037	37	37	-
譲渡性預金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 本表には、金融商品取引法上の有価証券として取り扱うことが適当と認められるもの等を含んでいます。

- ・時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券の帳簿価額

該当事項はありません。

(3) 金銭の信託の時価情報

(単位：百万円)

区分	2016年度末					2017年度 第3四半期会計期間末				
	貸借対照表 計上額	時価	差損益			四半期 貸借対照表 計上額	時価	差損益		
			差益	差損	差益			差損		
金 銭 の 信 託	282,919	282,919	Δ 16,443	4,128	20,572	443,889	443,889	Δ 8,420	7,704	16,124

- (注) 1. 本表記載の時価相当額の算定は、金銭の信託の受託者が合理的に算出した価格によっています。  
2. 差損益には当期の損益に含まれた評価損益を記載しています。

・運用目的の金銭の信託

(単位：百万円)

区分	2016年度末		2017年度 第3四半期会計期間末	
	貸借対照表計上額	当期の損益に 含まれた評価損益	四半期貸借対照表 計上額	当期の損益に 含まれた評価損益
運用目的の金銭の信託	282,919	Δ 16,443	443,889	Δ 8,420

・満期保有目的、責任準備金対応、その他の金銭の信託

該当事項はありません。

### 3. 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

科目	期別	2016年度末 要約貸借対照表 (2017年3月31日現在)	2017年度 第3四半期会計期間末 (2017年12月31日現在)
		金額	金額
(資産の部)			
現金及び預貯金		109,844	132,278
買入金銭債権		6,081	6,037
金銭の信託		282,919	443,889
有価証券		6,214,999	6,885,711
(うち国債)		( 585,775 )	( 566,645 )
(うち地方債)		( 12,257 )	( 11,357 )
(うち社債)		( 547,268 )	( 622,981 )
(うち外国証券)		( 2,762,780 )	( 3,293,040 )
有形固定資産		238	194
無形固定資産		4,009	4,847
再保険貸		61,104	65,373
その他資産		63,276	97,682
貸倒引当金		△ 6	△ 7
資産の部合計		6,742,468	7,636,007
(負債の部)			
保険契約準備金		6,419,066	7,203,752
支払備金		9,176	10,203
責任準備金		6,409,889	7,193,548
再保険借		156,167	199,108
その他の負債		39,930	59,972
未払法人税等		3,203	8,691
リース債務		182	141
その他の負債		36,545	51,140
価格変動準備金		10,216	13,265
繰延税金負債		6,766	10,311
負債の部合計		6,632,147	7,486,410
(純資産の部)			
資本金		117,500	117,500
資本剰余金		67,500	67,500
資本準備金		67,500	67,500
利益剰余金		△ 91,987	△ 61,891
その他利益剰余金		△ 91,987	△ 61,891
繰越利益剰余金		△ 91,987	△ 61,891
株主資本合計		93,012	123,108
その他有価証券評価差額金		17,307	26,488
評価・換算差額等合計		17,307	26,488
純資産の部合計		110,320	149,596
負債及び純資産の部合計		6,742,468	7,636,007

#### 4. 四半期損益計算書

(単位：百万円)

科目	期別	2016年度 第3四半期累計期間 (2016年4月1日から 2016年12月31日まで)	2017年度 第3四半期累計期間 (2017年4月1日から 2017年12月31日まで)
		金額	金額
経常収益		866,900	1,415,295
保険料等収入		723,878	1,076,925
(うち保険料)		(629,953)	(934,571)
資産運用収益		143,015	338,363
(うち利息及び配当金等収入)		(76,941)	(88,312)
(うち有価証券売却益)		(19,251)	(3,761)
(うち金融派生商品収益)		(-)	(10,844)
(うち特別勘定資産運用益)		(46,393)	(158,825)
その他経常収益		6	6
経常費用		826,553	1,365,442
保険金等支払金		421,557	514,143
(うち保険金)		(22,814)	(32,620)
(うち年金)		(41,896)	(107,568)
(うち給付金)		(35,194)	(41,395)
(うち解約返戻金)		(116,675)	(126,227)
(うちその他返戻金)		(2,068)	(3,948)
責任準備金等繰入額		306,032	784,685
支払備金繰入額		390	1,026
責任準備金繰入額		305,642	783,658
資産運用費用		54,106	19,159
(うち支払利息)		(2)	(2)
(うち金銭の信託運用損)		(16,984)	(8,420)
(うち売買目的有価証券運用損)		(6,019)	(7,448)
(うち有価証券売却損)		(1,911)	(2,624)
(うち金融派生商品費用)		(14,740)	(-)
事業費用		40,489	41,664
その他経常費用		4,367	5,789
経常利益		40,347	49,852
特別損失		2,473	3,049
固定資産等処分損		5	0
価格変動準備金繰入額		2,468	3,049
税引前四半期純利益		37,873	46,803
法人税及び住民税		4,138	16,707
法人税等合計		4,138	16,707
四半期純利益		33,734	30,095

## 注記事項

(四半期貸借対照表関係)

2017年度第3四半期会計期間末

- 消費貸借契約により貸し付けている有価証券の四半期貸借対照表価額は、187,986百万円であります。
- 金融商品に係る四半期貸借対照表計上額、時価およびこれらの差額については、次のとおりであります。

(単位：百万円)

	貸借対照表 計上額	時価	差額
(1) 現金及び預貯金	132,278	132,278	-
(2) 買入金銭債権	6,037	6,037	-
(3) 金銭の信託	443,889	443,889	-
(4) 有価証券	6,885,711	7,018,049	132,338
① 売買目的有価証券	2,204,824	2,204,824	-
② 責任準備金対応債券	3,609,507	3,741,846	132,338
③ その他有価証券	1,071,378	1,071,378	-
資産計	7,467,917	7,600,255	132,338
デリバティブ取引			
① ヘッジ会計が適用されていないもの	16,798	16,798	-
デリバティブ取引計	16,798	16,798	-

(注) デリバティブ取引には、金銭の信託および外国証券(投資信託)内において実施しているものを含んでおります。デリバティブ取引によって生じた正味の債権・債務は純額で表示しており、合計で正味の債務となる項目については「△」を付して表示しております。

金融商品の時価の算定方法は、次のとおりであります。

- ①現金及び預貯金  
預貯金はすべて満期のないものであり、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額によっております。
- ②買入金銭債権  
買入金銭債権は合理的に算定された価額によっております。
- ③金銭の信託  
有価証券は「④有価証券」に記載のとおりであります。また、デリバティブ取引は「⑤デリバティブ取引」に記載のとおりであります。
- ④有価証券  
債券は取引所等の価格によっており、投資信託は基準価格によっております。
- ⑤デリバティブ取引  
為替予約取引の時価については、決算日の先物相場を使用しており、通貨スワップ取引、金利スワップ取引およびクレジット・デフォルト・スワップ取引の時価については、割引現在価値法により算定した価額によっております。トータル・リターン・スワップの時価については、決算日の参照指数により算定した価額によっております。先物取引等の市場取引の時価については、取引所における最終価格によっております。

(四半期損益計算書関係)

2017年度第3四半期累計期間

- 1株当たり四半期純利益は16,267,890円84銭であります。なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

5. 経常利益等の明細(基礎利益)

(単位：百万円)

	2016年度 第3四半期累計期間	2017年度 第3四半期累計期間
基礎利益 A	44,073	72,210
キャピタル収益	48,672	88,251
金銭の信託運用益	-	-
売買目的有価証券運用益	-	-
有価証券売却益	19,251	3,761
金融派生商品収益	-	10,844
為替差益	-	73,646
その他キャピタル収益	29,420	-
キャピタル費用	53,203	102,109
金銭の信託運用損	16,984	8,420
売買目的有価証券運用損	6,019	7,448
有価証券売却損	1,911	2,624
有価証券評価損	-	-
金融派生商品費用	14,740	-
為替差損	13,547	-
その他キャピタル費用	-	83,615
キャピタル損益 B	△ 4,531	△ 13,857
キャピタル損益含み基礎利益 A + B	39,542	58,353
臨時収益	805	-
再保険収入	-	-
危険準備金戻入額	805	-
個別貸倒引当金戻入額	-	-
その他臨時収益	-	-
臨時費用	-	8,500
再保険料	-	-
危険準備金繰入額	-	8,500
個別貸倒引当金繰入額	-	-
特定海外債権引当勘定繰入額	-	-
貸付金償却	-	-
その他臨時費用	-	-
臨時損益 C	805	△ 8,500
経常利益 A + B + C	40,347	49,852

(注) 1. 基礎利益には、次の金額が含まれております。

	2016年度 第3四半期累計期間	2017年度 第3四半期累計期間
マーケット・ヴァリュアメントに係る解約返戻金額変動の影響額	△ 17,677	268
外貨建て保険契約に係る市場為替レート変動の影響額	△ 11,742	83,347

2. その他キャピタル収益には、次の金額が含まれております。

	2016年度 第3四半期累計期間	2017年度 第3四半期累計期間
マーケット・ヴァリュアメントに係る解約返戻金額変動の影響額	17,677	-
外貨建て保険契約に係る市場為替レート変動の影響額	11,742	-

3. その他キャピタル費用には、次の金額が含まれております。

	2016年度 第3四半期累計期間	2017年度 第3四半期累計期間
マーケット・ヴァリュアメントに係る解約返戻金額変動の影響額	-	268
外貨建て保険契約に係る市場為替レート変動の影響額	-	83,347

4. 変額個人年金保険にかかる最低保証リスクの軽減を目的としてデリバティブ取引（金銭の信託、外国証券（投資信託）による運用を含む）を行っております。金銭の信託運用損益、売買目的有価証券運用損益には、当該取引によるものが含まれております。
5. 2017年度の開示から、マーケット・ヴァリュアメントに係る解約返戻金額変動の影響額に関して、経常利益の内訳の開示方法を変更しております。2016年度第3四半期累計期間の数字についても、変更後の取扱いに基づき再計算した値を開示しており、この結果、変更前と比べて、2016年度第3四半期累計期間の基礎利益が17,677百万円減少し、キャピタル損益が17,677百万円増加しております。

## 6. ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

項目	2016年度末	2017年度 第3四半期 会計期間末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	421,078	489,646
資本金等	93,012	123,108
価格変動準備金	10,216	13,265
危険準備金	114,970	123,471
一般貸倒引当金	6	7
(その他有価証券評価差額金(税効果控除前)・繰延ヘッジ損益(税効果控除前))×90%(マイナスの場合100%)	21,667	33,120
土地の含み損益×85%(マイナスの場合100%)	-	-
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	207,553	201,293
負債性資本調達手段等	-	-
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	△21,188	-
控除項目	△5,160	△4,618
その他	-	-
リスクの合計額 $\sqrt{(R_1+R_8)^2+(R_2+R_3+R_7)^2}+R_4$ (B)	146,034	156,608
保険リスク相当額 $R_1$	66	73
第三分野保険の保険リスク相当額 $R_8$	-	-
予定利率リスク相当額 $R_2$	31,404	38,716
最低保証リスク相当額 $R_7$	21,955	22,953
資産運用リスク相当額 $R_3$	88,419	90,374
経営管理リスク相当額 $R_4$	4,255	4,563
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	576.6%	625.3%

- (注) 1. 2016年度末は、保険業法施行規則第86条、第87条および平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しています。  
2017年度第3四半期会計期間末は、これらの規定に準じて、当社が妥当と考える手法により算出しています。
2. 最低保証リスク相当額は、標準的方式を用いて算出しています。

## 7. 特別勘定の状況

### (1) 特別勘定資産残高の状況

(単位：百万円)

区分	2016年度末		2017年度 第3四半期会計期間末	
	件数	金額	件数	金額
個人変額保険		63,438		84,388
個人変額年金保険		2,066,212		2,132,745
団体年金保険		-		-
特別勘定計		2,129,651		2,217,134

### (2) 保有契約高

#### ・個人変額保険

(単位：千件、百万円)

区分	2016年度末		2017年度 第3四半期会計期間末	
	件数	金額	件数	金額
変額保険（有期型）	-	-	-	-
変額保険（終身型）	54	427,003	58	495,374
合計	54	427,003	58	495,374

(注) 個人変額保険の保有契約高には、一般勘定で運用されるものを含んでいます。

#### ・個人変額年金保険

(単位：千件、百万円)

区分	2016年度末		2017年度 第3四半期会計期間末	
	件数	金額	件数	金額
個人変額年金保険	617	3,742,986	626	3,862,939

(注) 1. 個人変額年金保険については、年金支払開始前契約の年金支払開始時における年金原資と年金支払開始後契約の責任準備金を合計したものです。

2. 個人変額年金保険の保有契約高には、一般勘定で運用されるものを含んでいます。

## 8. 保険会社およびその子会社等の状況

該当事項はありません。